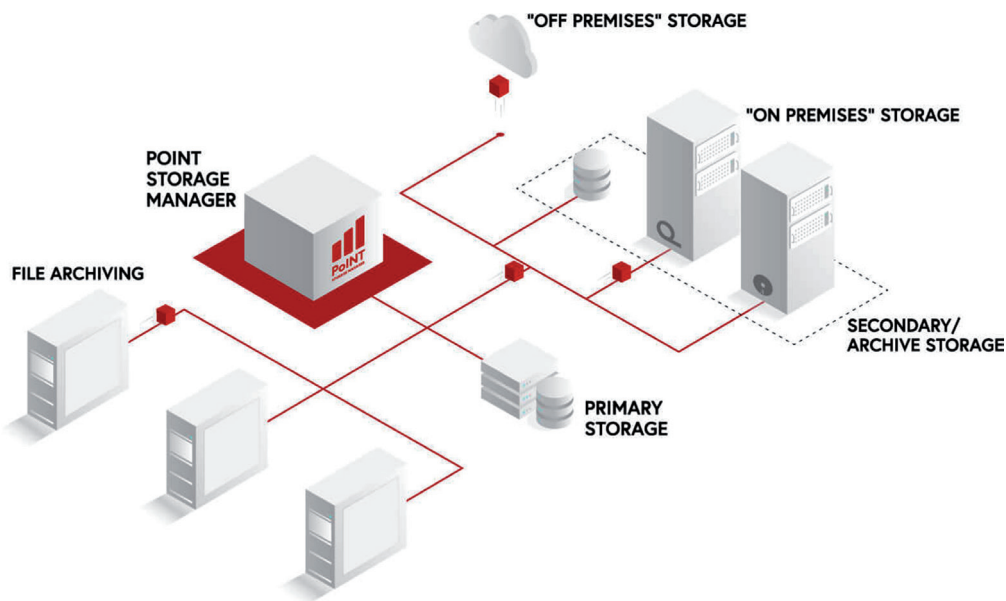


プライマリストレージは、アクセスされていない非構造化データで溢れています。何ヶ月間、さらには年単位でアクセスされていないデータをプライマリストレージに保存することは、エンタープライズリソースの非効率的な使用です。空き容量は、新規のファイルで消費され、バックアップの所要時間は増え続けます。

エンタープライズは、リソースの最適化と非構造化データを管理するソリューションを必要としています。それは、高速なプライマリストレージをアクティブなデータだけで使用し、非アクティブな非構造化データを2次ストレージやアーカイブストレージに移動することです。

AUTOMATED FILE TIERING & ARCHIVING

PoINT Storage Managerは、2次とアーカイブストレージを既存のストレージインフラに変更や様々な混乱を起こさずに統合することが出来ます。PoINT Storage Managerは、プライマリストレージへのファイルアクセスはそのままで、ポリシー設定に基づいたファイルの選別を行い、該当するファイルをプライマリから2次ストレージへ、さらにアーカイブストレージに移動します。



COST SAVINGS

未使用なデータで使用されていた容量をプライマリストレージから開放することで、新たにディスクアレイやディスクの購入を先に延ばすことが可能になります。データ容量が減ることでバックアップ時間が短縮されデータ管理が容易になります。PoINT Storage Managerは、データの最適に場所への保管を自動化することで管理者の手間を省きコスト削減に貢献します。

COMPLIANT ARCHIVING

V6から、ファイル単位のリテンション機能が新たに追加され、ファイルの保存期間をファイルの拡張子やフォルダー単位で設定し、アーカイブデータの管理が容易になりました。アーカイブデータを積極的に保存期間に応じて破棄することで、アーカイブデータの効率的な管理を実現します。

利点

- プライマリストレージの効率的な運用
- データ保管に関する法的な準拠(保存期間やデータ削除)
- ベンダーロックインからの開放
- 標準仕様(HDDやメディアは全て標準仕様を使用)
- 導入が容易(Windowsサーバーのリソースをフル活用)
- 投資コストの削減
- バックアップウィンドウの短縮

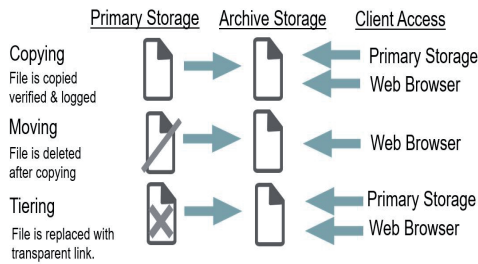
特徴

- ファイルの階層管理 (HSM)
- 透過的なユーザーアクセス
- WORMファイルシステム
- リテンション期間の管理
- バックグラウンドでのデータ移行
- クラウドとオブジェクトストレージ
- 記録メディアのオフライン管理

POLICY-BASED TIERING AND ARCHIVING

PoINT Storage Managerのポリシーエンジンは、多様な条件設定と処理方法でファイル単位の階層化とアーカイブをサポートします。ファイルは、ファイルコピー(Copy Mode)、ファイルの移動(Data Mover Mode)、ファイルのスタブ化(HSM Mode)、ファイルのインターネットショートカットやシンボリックリンク化の何れかの方法で階層管理されます。

Archiving and Retrieval Methods



HYBRID STORAGE INFRASTRUCTURE

PoINT Storage Managerは、全てのストレージ技術(HD/SSD, Object/Cloud, LTO tape/Optical)を統合してサポートしており、LTOやOpticalにはカートリッジ単位のオフライン管理が可能です。これにより、ハイブリッドなストレージインフラの構築を可能にしオンプレミスとそうでないストレージを一体化して統合出来ます。ストレージシステムの入替のためのデータ移行機能も含まれています。独自仕様のハードウェアソリューションに長期間依存し予測不能なサポート費用が発生する懸念から開放されます。

TRANSPARENT MIGRATION

PoINT Storage Managerには、プライマリーとアーカイブストレージからのデータ移行機能が含まれています。古くなったファイルサーバーやNASさらには使われなくなったアーカイブ機器からバックグラウンドでデータ移行出来ます。データ移行中でも、アプリケーションやユーザーの業務を中断されることはありません。データ移行中でも全てのデータにはアクセス出来、システムの再設定も必要ありません。

FILE ARCHIVING

PoINT Storage Managerは、既存のプライマリーストレージにポリシーに基づいた階層管理を行うだけでなくWindowsのCIFS共有になるWORMファイルシステムも持っています。ファイルを変更や削除から保護するために革新的なアーカイブボリュームのコンセプトを導入しています。これには、ファイルのバージョン管理、真性確認、暗号化が含まれます。アーカイブの要件は、PoINT Storage ManagerのArchive Tierとして使用出来る全ての種類のストレージデバイスとの組み合わせで満たすことが出来ます。

OBJECT STORAGE

オブジェクトストレージをアーカイブデバイスとしてだけでなく、3階層管理の中間層として使用出来ます。ファイル単位で保存されているので、高速なキャッシュとして活用出来ます。

Technical Information

Supported Storage Systems

- NAS / Appliances (EMC, Dell, HP, NetApp, ...)
- Object-based Storage (Amazon, Azure, Cloudian, EMC, HDS, NetApp, Quantum, ...)
- Appliances (Crossroads, FAST, NetApp, ...)
- Tape (HP, IBM, Quantum, Qualstar, ...)
- Optical (Sony ODA library ODS-L30M/60E/100E)

System Requirements

Windows Server 2019/2016/2012R2
(VMware supported), incl.
Windows Failover Cluster



有限会社オプティカルエキスパート
〒141-0022
東京都品川区東五反田5-22-37
Tel: +81 (03) 6805-2210
Fax: +81 (03) 5856-5532
<http://www.optical-expert.jp/index2.html>